

2016 年 11 月 29 日

「生物多様性アクション大賞 2016」で三菱ケミカルホールディングスグループの クオドラント・プラスチック・コンポジット・ジャパンが優秀賞を受賞

株式会社三菱ケミカルホールディングス

三菱ケミカルホールディングス(本社：東京都千代田区、社長：越智 仁、以下「MCHC」)のグループ企業であるクオドラント・プラスチック・コンポジット・ジャパン株式会社(本社：三重県四日市市、社長：西岡 靖之、以下「QPCJ」)は、2016 年 11 月 19 日に発表された、生物多様性アクション大賞 2016[国連生物多様性の 10 年日本委員会(UNDB-J)主催]において、「輸入合板代替製品で生物多様性に貢献する」取り組みが、生物多様性保全に向けた施策として評価され、優秀賞「えらぼう部門」を受賞しました。

【受賞理由】

日本の建築現場で使用されているコンクリート型枠用合板は、東南アジアからの輸入木材合板に大きく依存しており、この影響で生物多様性の豊富な熱帯雨林の減少が急速に進み、気候変動と生態系を損なう大きな原因の一つになっています。QPCJ では 1990 年から「木材合板型枠は使い捨てにより資源枯渇につながる」という環境課題を解決するために、自動車部品用金属代替材の GMT(Glass Mat reinforced Thermoplastic)を素材に用いて繰り返し使用に耐える「Xシート型枠」を開発しました。

2020 年の国際的な大会開催が決まった 2013 年より、グローバルなサプライチェーンの視点で環境に配慮した持続可能な建材に関心が高まっています。そうした中、QPCJ では、MCHC グループが提唱する KAITEKI※を実現する取り組みの一環として、MCHC と連携して、有識者やさまざまなステークホルダーとの情報交換や対話を実施し、安価な東南アジア産の木製型枠を「Xシート型枠」に代替することが、熱帯雨林を保全するとともに、先住民の人権の尊重につながると考え、代替普及活動を進めてきました。こうした企業本来の活動である製品開発・販売を通じた環境課題解決の取り組みが生物多様性保全活動として評価され、このたびの受賞となりました。

※ 人にとっての心地よさに加え、社会にとっての快適、地球にとっての快適を併せもった誰もが、持続可能な状態。

【「生物多様性アクション大賞」とは】

「国連生物多様性の 10 年日本委員会」(UNDB-J)では、国民一人ひとりが生物多様性との関わりを自分の生活の中でとらえることができるよう「MY 行動宣言 5 つのアクション」(たべよう、ふれよう、つたえよう、まもろう、えらぼう)を広く呼びかけています。

「生物多様性アクション大賞」は、全国各地で行われている 5 つのアクションに取り組む団体・個人を表彰し、積極的な広報を行うことにより、生物多様性の主流化に貢献するもので、2013 年度に創設、2014 年度より UNDB-J と一般財団法人セブン・イレブン記念財団との共催で実施しています。暮らしの中で生物多様性を考える 5 つのアクション(たべよう、ふれよう、つたえよう、まもろう、えらぼう)に取り組む団体・個人を表彰するものです。

なお、本年 12 月メキシコで開催の生物多様性条約第 13 回締約国会議(COP13)の UNDB-DAY で行われるイベント内で、優秀賞 5 部門の発表が行われる予定です。



【「国連生物多様性の10年日本委員会」(UNDB-J)とは】

2011年から2020年までの10年間は、国連の定めた「国連生物多様性の10年」です。生物多様性条約第10回締約国会議(2010.10 愛知県名古屋)で採択された、新たな世界目標である「愛知目標」の達成に貢献するため、国際社会のあらゆるセクターが連携して生物多様性の問題に取り組むこととされています。

これを受け、愛知目標の達成を目指し、国内のあらゆるセクターの参画と連携を促進し、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取組を推進するため、「国連生物多様性の10年日本委員会」(UNDB-J)が2011年9月に設立されました。環境省はUNDB-Jの事務局を努めています。
(ウェブサイト) <http://undb.jp/>.

◇2016年の「生物多様性アクション大賞」の主な受賞者 《参考》

	部門	受賞者
大賞	つたえよう部門	糸島こよみ舎(福岡県糸島市)
未来賞	ふれよう部門	特定非営利活動法人田舎のヒロインズ(熊本県阿蘇郡)
優秀賞	たべよう部門	株式会社森と暮らすどんぐり倶楽部(福井県三方郡)
	まもろう部門	富士山アウトドアミュージアム(山梨県南都留郡)
	えらぼう部門	三菱ケミカルホールディングスグループ クオドラント・プラスチック・コンポジット・ジャパン株式会社(三重県四日市市)

※同大賞には、この他に「特別賞」「審査委員特別賞」「審査委員賞」「入賞」があります。
※詳細は、同大賞のHP(<http://5actions.jp/award2016/index.html>)をご参照ください。



左から QPCJ 取締役 堺大、QPCJ 営業部長 茂森清、協賛企業の積水化学工業 能勢泰祐様

以 上

【取材に関するお問い合わせ先】

(株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室
TEL : 03-6748-7140